

対象校No. 151
注4

学校コード F135110110054
注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

事前伺い

注2
山口大学 理学部 生物学科

**【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)**

国立大学法人山口大学
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務企画部企画・評価課
職名・氏名	カカリインイナオミサト 係員・稲尾美里
電話番号	083-933-5916（内線：5916）
（夜間）	083-933-5916
e-mail	sh041@yamaguchi-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

理学部

<生物学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	38
7. その他全般的事項	39

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人山口大学

(2) 大学名

山口大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒753-8511
山口県山口市吉田1677-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし	該当なし	
学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月)	(タニザワ ユキオ) 谷澤 幸生 (令和4年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
学部長	(ノザキ コウジ) 野崎 浩二 (平成30年4月)	(ヤマナカ アキラ) 山中 明 (令和4年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
学科長等	(ホリ マナブ) 堀 学 (令和3年4月)	(ホリ マナブ) (ミスミ オサミ) (イワダテ ヨシアキ) 堀 学 三角 修己 岩橋 好昭 (令和6年4月) (令和5年4月) (令和4年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4) 令和5年4月1日 (5) 令和6年4月1日 (6)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
理学部 生物学科 学士(理学)	理学関係	4年	40人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	160人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 -	人 -	人 -	人 -	40人 40	人 -	40人 40	人 -	40人 40	人 -	40人 40	人 -				
志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	172 [-]	(-) [-]	188 [-]	(-) [-]	152 [-]	(-) [-]	191 [-]	(-) [-]				
受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	119 [-]	(-) [-]	125 [-]	(-) [-]	93 [-]	(-) [-]	126 [-]	(-) [-]				
合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	46 [-]	(-) [-]	47 [-]	(-) [-]	49 [-]	(-) [-]	52 [-]	(-) [-]				
B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	40 [-]	(-) [-]	40 [-]	(-) [-]	40 [-]	(-) [-]	40 [-]	(-) [-]				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.00	-	1.00	-	1.00	-	1.00	-		0.99倍	- 倍	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ ()内には、**編入学の状況について外数で記入**してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、**留学生の状況について内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・ 「(5) ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	39 [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	39 [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	
3年次					- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	41 [-] (2)	- [-] (-)	
4年次							- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	38 [-] (-)	- [-] (-)	
計	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	40 [-] (-)	- [-] (-)	79 [-] (-)	- [-] (-)	119 [-] (-)	- [-] (-)	159 [-] (2)	- [-] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみ実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学生数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	40 人	0 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
令和4年度	80 人	1 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1名)
令和5年度	119 人	0 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
令和6年度	159 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		1 人		1 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{80} = \boxed{1.25} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{119} = \boxed{0} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{159} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<理学部 生物学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2			4	4	1	2			兼1
		データ科学と社会Ⅰ	1前(Q1)	1									兼5
		データ科学と社会Ⅱ	1前(Q2)	1							1		兼1
		知的財産入門	1前(Q1)	1									兼2
		運動健康科学	1後(Q4)	1									兼1
		山口と世界	1後(Q3)	1									兼1
		知の広場	1後	1									兼1
		キャリア教育	3前	1									兼1
		小計(8科目)	-	9	0	0	4	4	1	2	0		兼12
		英語	英語Ⅰa	1前	2								
	英語Ⅱa		1前	2									兼1
	英語Ⅰb		1後	2									兼1
	英語Ⅱb		1後	2									兼1
	英語会話Ⅰa		1前	1									兼1
	英語会話Ⅱa		1前	1									兼1
	英語会話Ⅰb		1後	1									兼1
	英語会話Ⅱb		1後	1									兼1
	小計(8科目)		-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼5
	人文教養	哲学	1後(Q4)	1									兼1
		歴史学	1後(Q3)	1									兼1
		社会学	1前(Q2)	1									兼1
		小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
	社会教養	経済と法1	1前(Q1)	1									兼1
		経済と法2	1前(Q1)	1									兼1
		経済と法3	1前(Q2)	1									兼1
		小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
	学際的教養	人間の発達と育成1	1前(Q1)	1									兼1
		人間の発達と育成2	1前(Q2)	1									兼1
文化の継承と創造1		1後(Q3)	1									兼1	
文化の継承と創造2		1後(Q4)	1									兼1	
社会と医療		1後(Q3)	1									兼8	
環境と人間		1前(Q1)	1									兼2	
食と生命		1後(Q4)	1									兼1	
小計(7科目)	-	7	0	0	0	0	0	0	0		兼14		
専門基礎	数学Ⅰ	1前	2									兼1	
	物理学実験A	1前		2								兼3	
	化学実験A	1後		2								兼3	
	生物学実験	1前	2			1	4	1	2			兼7	
	小計(4科目)	-	4	4	0	1	4	1	2	0		兼7	
教職基礎	日本国憲法	1後			2							兼1	
	スポーツ運動実習	1前			1							兼1	
	小計(2科目)	-	0	0	3	0	0	0	0	0		兼2	

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2			4	4	2	3			兼1
		データ科学と社会Ⅰ	1前(Q1)	1				1	1				兼4
		データ科学と社会Ⅱ	1前(Q2)	1							1		兼2
		知的財産入門	1前(Q1)	1									兼1
		運動健康科学	1後(Q4)	1									兼1
		山口と世界	1後(Q3)	1									兼1
		知の広場	1後	1									兼7
		キャリア教育	3前	1									兼1
		小計(8科目)	-	9	0	0	4	4	0	3	0		兼16
		英語	英語Ⅰa	1前	2								
	英語Ⅱa		1前	2									兼1
	英語Ⅰb		1後	2									兼1
	英語Ⅱb		1後	2									兼1
	英語会話Ⅰa		1前	1									兼1
	英語会話Ⅱa		1前	1									兼1
	英語会話Ⅰb		1後	1									兼1
	英語会話Ⅱb		1後	1									兼1
	小計(8科目)		-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼5
	人文教養	哲学	1後(Q4)	1									兼1
		歴史学	1後(Q3)	1									兼1
		社会学	1前(Q2)	1									兼1
		小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
	社会教養	経済と法1	1前(Q1)	1									兼1
		経済と法2	1前(Q1)	1									兼1
		経済と法3	1前(Q2)	1									兼1
		小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
	学際的教養	人間の発達と育成1	1前(Q1)	1									兼1
		人間の発達と育成2	1前(Q2)	1									兼1
文化の継承と創造1		1後(Q3)	1									兼1	
文化の継承と創造2		1後(Q4)	1									兼1	
社会と医療		1後(Q3)	1									兼6	
環境と人間		1前(Q1)	1									兼3	
食と生命		1後(Q4)	1									兼1	
小計(7科目)	-	7	0	0	0	0	0	0	0		兼14		
専門基礎	数学Ⅰ	1前	2									兼1	
	物理学実験A	1前		2								兼3	
	化学実験A	1後		2								兼3	
	生物学実験	1前	2			3	4	2	3			兼7	
	小計(4科目)	-	4	4	0	0	4	0	3	0		兼7	
教職基礎	日本国憲法	1後			2							兼1	
	スポーツ運動実習	1前			1							兼1	
	小計(2科目)	-	0	0	3	0	0	0	0	0		兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生物学セミナー	1後	2			4	4	1	2			
	基礎生物学Ⅰ	1後	2			1						
	基礎生物学Ⅱ	1後	2			1						
	力学Ⅰ	1前		3							兼1	
	地球科学入門Ⅰ	1前		2							兼2	
	地球科学入門Ⅱ	1前		2							兼2	
	電磁気学Ⅰ	1後		3							兼1	
	生物学	3前	2			2	4	1	2			
	細胞生物学	2後	2				4	1				
	生物化学	2前		2			1					
	分子生物学	2前		2				1				
	分子遺伝学	2前		2		1						
	遺伝子工学	2前		2			1					
	植物生理学	2前		2			1					
	生物物理学	2後		2			1					
	動物生理学	2後		2		1						
	発生生物学	2後		2			1					
	植物科学	2後		2			1					
	特殊講義Ⅰ	2-3-4 前又は後	1			1						
	特殊講義Ⅱ	2-3-4 前又は後	2								兼1	
	進化生物学	3前		2		1						
	昆虫生理学	3前		2		1						
	時間生物学	3前		2							兼1	
	植物分子生理学	3前		2			1					
	熱力学	2後		2							兼1	
	有機化学Ⅰ	2前		2							兼1	
	無機化学Ⅰ	2後		2							兼1	
	生物物理化学	2後		2							兼1	
	専門英語1	2-3-4 前又は後	2								兼1	
	専門英語2	2-3-4 前又は後	2								兼1	
	生物学演習Ⅰ	2後		2			2				兼1	
	生物学演習Ⅱ	3前		2			2	1				
	生物学演習Ⅲ	3後		2		4	4	1	2		兼1	
	生物学実験Ⅰ	2後		6		1	2		2			
	生物学実験Ⅱ	3前		6		1	2	1				
	生物学実験Ⅲ	3後		4		4	4	1	2		兼1	
	物理学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼1	
	化学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼4	
	地学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼1	
	特別実験	2-3 前又は後	1			1						
小計(40科目)	—	32	55	0	4	4	1	2	0	兼19		
理学部共通 基礎科目	物理学概論	2後		2						兼1		
	化学概論	1前		2						兼4		
	地学概論	2前		2						兼2		
	小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	兼7		
データサイエンス 教育科目	細胞解析学	2前		2			1					
	データサイエンス技術Ⅰ	2前(Q1)		1		1	1		1			
	データサイエンス技術Ⅱ	2前(Q2)		1						兼1		
	定量生物学	3前		2				1				
	バイオ数理技術	3前(Q1)		1						兼4		
	生物データサイエンス技術演習	2後		2			1		1			
	バイオデータ処理演習	3前(Q2)		1		1	1		1			
小計(7科目)	—	4	6	0	2	2	1	2	0	兼4		
課題解決型 教育科目	学外実習Ⅰa	2-3 前又は後		1						兼1		
	学外実習Ⅰb	2-3 前又は後		2						兼1		
	学外実習Ⅱ	2-4 前又は後		1						兼1		
	サイエンス実習Ⅰ	1-2-3-4通		1						兼1		
	サイエンス実習Ⅱ	1-2-3-4通		1						兼1		
	文献講読	4通		4		4	4	1	2		兼1	
	特別研究	4通		10		4	4	1	2		兼1	
小計(7科目)	—	14	6	0	4	4	1	2	0	兼2		
合計(92科目)	—	76	89	3	4	4	1	2	0	兼68		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生物学セミナー	1後	2			4	4	2	3			
	基礎生物学Ⅰ	1後	2			1						
	基礎生物学Ⅱ	1後	2			1						
	力学Ⅰ	1前		3							兼2	
	地球科学入門Ⅰ	1前		2							兼2	
	地球科学入門Ⅱ	1前		2							兼2	
	電磁気学Ⅰ	1後		3							兼1	
	生物学	3前	2			2	4	4	2	3		
	細胞生物学	2前	2				2	3	1			
	生物化学	2前		2			1	1	1			
	分子生物学	2前		2				1	1			
	分子遺伝学	2前		2		1						
	遺伝子工学	2前		2			1					
	植物生理学	2前		2			1					
	生物物理学	2後		2			1	1				
	動物生理学	2後		2		1						
	発生生物学	2後		2			1					
	植物科学	2後		2			1	1				
	特殊講義Ⅰ	2-3-4 前又は後	1			1						
	特殊講義Ⅱ	2-3-4 前又は後	2						1	1		
	進化生物学	3前		2		1						
	昆虫生理学	3前		2		1						
	時間生物学	3前		2							兼1	
	植物分子生理学	3前		2			1					
	熱力学	2後		2							兼1	
	有機化学Ⅰ	2前		2							兼1	
	無機化学Ⅰ	2後		2							兼1	
	生物物理化学	2後		2							兼1	
	専門英語1	2-3-4 前又は後	2								兼1	
	専門英語2	2-3-4 前又は後	2								兼1	
	生物学演習Ⅰ	2後		2			1	1			兼1	
	生物学演習Ⅱ	3前		2			1	2	1			
	生物学演習Ⅲ	3後		2		4	4	2	3		兼1	
	生物学実験Ⅰ	2後		6		1	2	1	3			
	生物学実験Ⅱ	3前		6		3	2	1			兼1	
	生物学実験Ⅲ	3後		4		4	4	2	3		兼1	
	物理学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼2	
	化学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼2	
	地学基礎実験	2-4 前又は後	1								兼2	
	特別実験	2-3 前又は後	1			1						
小計(42科目)	—	32	58	0	4	4	0	3	0	兼22		
理学部共通 基礎科目	物理学概論	2後		2						兼1		
	化学概論	1前		2						兼1		
	地学概論	2前		2						兼2		
	小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼4	
データサイエンス 教育科目	細胞解析学	2前		2			1	1				
	データサイエンス技術Ⅰ	2前(Q1)		1		1	1	1				
	データサイエンス技術Ⅱ	2前(Q2)		1						兼1		
	定量生物学	3前		2				1	1			
	バイオ数理技術	3前(Q1)		1						兼5		
	生物データサイエンス技術演習	2後		2			1	1	1			
	バイオデータ処理演習	3前(Q2)		1		1	1		1			
小計(7科目)	—	4	6	0	1	2	0	1	0	兼6		
課題解決型 教育科目	学外実習Ⅰa	2-3 前又は後		1						兼1		
	学外実習Ⅰb	2-3 前又は後		2						兼1		
	学外実習Ⅱ	2-4 前又は後		1						兼1		
	サイエンス実習Ⅰ	1-2-3-4通		1						兼1		
	サイエンス実習Ⅱ	1-2-3-4通		1						兼1		
	文献講読	4通		4		4	4	2	3		兼1	
	特別研究	4通		10		4	4	2	3		兼1	
小計(7科目)	—	14	6	0	4	4	0	3	0	兼1		
合計(94科目)	—	76	92	3	4	4	0	3	0	兼77		

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得する。
(履修科目の登録の上限:30単位(学期))

I 共通教育科目

必修科目26単位及び選択必修科目8単位を含め、34単位を修得する。

(必修科目26単位 内訳)

- ・教養コア系列9単位
- ・一般教養系列(人文教養分野)3単位
- ・一般教養系列(社会教養分野)3単位
- ・一般教養系列(学際的教養分野)7単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)4単位

(選択必修科目8単位 内訳)

- ・英語系列から6単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)の必修科目以外から2単位

II 専門科目

生物学科の専門科目から90単位(必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。)以上を修得する。

(必修科目50単位 内訳)

- ・学科専門教育科目32単位
- ・データサイエンス教育科目4単位
- ・課題解決型教育科目14単位

(選択必修科目30単位 内訳)

- ・理学部共通基礎科目(物理学概論、化学概論、地学概論)から4単位
- ・学科専門教育科目及びデータサイエンス教育科目における選択必修科目から26単位

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得するとともに、**本学が定める英語の試験(TOEIC又はTOEFL)において所定の基準点を満たさなければならない。**
(履修科目の登録の上限:30単位(学期))

I 共通教育科目

必修科目26単位及び選択必修科目8単位を含め、34単位を修得する。

(必修科目26単位 内訳)

- ・教養コア系列9単位
- ・一般教養系列(人文教養分野)3単位
- ・一般教養系列(社会教養分野)3単位
- ・一般教養系列(学際的教養分野)7単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)4単位

(選択必修科目8単位 内訳)

- ・英語系列から6単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)の必修科目以外から2単位

II 専門科目

理学部の専門科目から90単位(必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。)以上を修得する。

(必修科目50単位 内訳)

- ・学科専門教育科目32単位
- ・データサイエンス教育科目4単位
- ・課題解決型教育科目14単位

(選択必修科目30単位 内訳)

- ・理学部共通基礎科目(物理学概論、化学概論、地学概論)から4単位
- ・学科専門教育科目及びデータサイエンス教育科目における選択必修科目から26単位

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2			4	2	2	3			兼1
		データ科学と社会 I	1前(Q1)	1			1	1					兼4
		データ科学と社会 II	1前(Q2)	1						1			兼2
		知的財産入門	1前(Q1)	1									兼1
		運動健康科学	1後(Q4)	1									兼1
		山口と世界	1後(Q3)	1									兼5
		知の広場	1後	1									兼1
		キャリア教育	3前	1									兼1
	小計(8科目)	-	9	0	0	4	2	2	3	0		兼13	
	英語	英語 I a	1前	2									兼1
		英語 II a	1前	2									兼1
		英語 I b	1後	2									兼1
		英語 II b	1後	2									兼1
		英語会話 I a	1前	1									兼1
		英語会話 II a	1前	1									兼1
		英語会話 I b	1後	1									兼1
		英語会話 II b	1後	1									兼1
	小計(8科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼6	
	人文教養	哲学	1後(Q4)	1									兼1
		歴史学	1後(Q3)	1									兼1
社会学		1前(Q2)	1									兼1	
小計(3科目)		-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3	
社会教養	経済と法1	1前(Q1)	1									兼1	
	経済と法2	1前(Q1)	1									兼1	
	経済と法3	1前(Q2)	1									兼1	
	小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3	
学際的教養	人間の発達と育成1	1前(Q1)	1									兼1	
	人間の発達と育成2	1前(Q2)	1									兼1	
	文化の継承と創造1	1後(Q3)	1									兼1	
	文化の継承と創造2	1後(Q4)	1									兼1	
	社会と医療	1後(Q3)	1									兼8	
	環境と人間	1前(Q1)	1									兼2	
	食と生命	1後(Q4)	1									兼1	
小計(7科目)	-	7	0	0	0	0	0	0	0		兼15		
専門基礎	数学 I	1前	2									兼1	
	物理学実験A	1前	2									兼3	
	化学実験A	1後	2									兼3	
	生物学実験	1前	2			3	2	2	3			兼7	
	小計(4科目)	-	4	4	0	0	2	2	3	0		兼7	
教職基礎	日本国憲法	1後			2							兼1	
	スポーツ運動実習	1前			1							兼1	
	小計(2科目)	-	0	0	3	0	0	0	0	0		兼2	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2			4	2	2	3			兼1
		データ科学と社会 I	1前(Q1)	1			1	1					兼4
		データ科学と社会 II	1前(Q2)	1						1			兼2
		知的財産入門	1前(Q1)	1									兼1
		運動健康科学	1後(Q4)	1									兼1
		山口と世界	1後(Q3)	1									兼5
		知の広場	1後	1									兼1
		キャリア教育	3前	1									兼1
	小計(8科目)	-	9	0	0	4	2	2	3	0		兼13	
	英語	英語 I a	1前	2									兼1
		英語 II a	1前	2									兼1
		英語 I b	1後	2									兼1
		英語 II b	1後	2									兼1
		英語会話 I a	1前	1									兼1
		英語会話 II a	1前	1									兼1
		英語会話 I b	1後	1									兼1
		英語会話 II b	1後	1									兼1
	小計(8科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼6	
	人文教養	哲学	1後(Q4)	1									兼1
		歴史学	1後(Q3)	1									兼1
社会学		1前(Q2)	1									兼1	
小計(3科目)		-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3	
社会教養	経済と法1	1前(Q1)	1									兼1	
	経済と法2	1前(Q1)	1									兼1	
	経済と法3	1前(Q2)	1									兼1	
	小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3	
学際的教養	人間の発達と育成1	1前(Q1)	1									兼1	
	人間の発達と育成2	1前(Q2)	1									兼1	
	文化の継承と創造1	1後(Q3)	1									兼1	
	文化の継承と創造2	1後(Q4)	1									兼1	
	社会と医療	1後(Q3)	1									兼6	
	環境と人間	1前(Q1)	1									兼2	
	食と生命	1後(Q4)	1									兼2	
小計(7科目)	-	7	0	0	0	0	0	0	0		兼14		
専門基礎	数学 I	1前	2									兼1	
	物理学実験A	1前	2									兼3	
	化学実験A	1後	2									兼3	
	生物学実験	1前	2			3	2	2	3			兼7	
	小計(4科目)	-	4	4	0	0	3	2	2	3	0	兼7	
教職基礎	日本国憲法	1後			2							兼1	
	スポーツ運動実習	1前			1							兼1	
	小計(2科目)	-	0	0	3	0	0	0	0	0		兼2	

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得するとともに、**本学が定める英語の試験(TOEIC又はTOEFL)において所定の基準点を満たさなければならない。**
(履修科目の登録の上限:30単位(学期))

I 共通教育科目

必修科目26単位及び選択必修科目8単位を含め、34単位を修得する。

(必修科目26単位 内訳)

- ・教養コア系列9単位
- ・一般教養系列(人文教養分野)3単位
- ・一般教養系列(社会教養分野)3単位
- ・一般教養系列(学際的教養分野)7単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)4単位

(選択必修科目8単位 内訳)

- ・英語系列から6単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)の必修科目以外から2単位

II 専門科目

理学部の専門科目から90単位(必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。)以上を修得する。

(必修科目50単位 内訳)

- ・学科専門教育科目32単位
- ・データサイエンス教育科目4単位
- ・課題解決型教育科目14単位

(選択必修科目30単位 内訳)

- ・理学部共通基礎科目(物理学概論、化学概論、地学概論)から4単位
- ・学科専門教育科目及びデータサイエンス教育科目における選択必修科目から26単位

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得するとともに、**本学が定める英語の試験(TOEIC又はTOEFL)において所定の基準点を満たさなければならない。**
(履修科目の登録の上限:30単位(学期))

I 共通教育科目

必修科目26単位及び選択必修科目8単位を含め、34単位を修得する。

(必修科目26単位 内訳)

- ・教養コア系列9単位
- ・一般教養系列(人文教養分野)3単位
- ・一般教養系列(社会教養分野)3単位
- ・一般教養系列(学際的教養分野)7単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)4単位

(選択必修科目8単位 内訳)

- ・英語系列から6単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)の必修科目以外から2単位

II 専門科目

理学部の専門科目から90単位(必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。)以上を修得する。

(必修科目50単位 内訳)

- ・学科専門教育科目32単位
- ・データサイエンス教育科目4単位
- ・課題解決型教育科目14単位

(選択必修科目30単位 内訳)

- ・理学部共通基礎科目(物理学概論、化学概論、地学概論)から4単位
- ・学科専門教育科目及びデータサイエンス教育科目における選択必修科目から26単位

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2			4	4	2	1				
		データ科学と社会Ⅰ	1前(Q1)	1									兼1	
		データ科学と社会Ⅱ	1前(Q2)	1							1		兼6	
		知的財産入門	1前(Q3)	1									兼2	
		運動健康科学	1後(Q4)	1									兼1	
		山口と世界	1後(Q3)	1									兼1	
		知の広場	1後	1									兼2	
		キャリア教育	3前	1									兼1	
	小計(8科目)	-	9	0	0	4	4	2	1	0		兼14		
	英語	英語Ⅰa	1前		2								兼1	
		英語Ⅱa	1前		2								兼1	
		英語Ⅰb	1後		2								兼1	
		英語Ⅱb	1後		2								兼1	
		英語会話Ⅰa	1前		1								兼1	
		英語会話Ⅱa	1前		1								兼1	
		英語会話Ⅰb	1後		1								兼1	
		英語会話Ⅱb	1後		1								兼1	
	小計(8科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼6		
	一般教養	人文教養	哲学	1後(Q4)	1									兼1
			歴史学	1後(Q3)	1									兼1
			社会学	1前(Q2)	1									兼1
			小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
		社会教養	経済と法1	1前(Q1)	1									兼1
			経済と法2	1前(Q1)	1									兼1
			経済と法3	1前(Q2)	1									兼1
			小計(3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0		兼3
		学際的教養	人間の発達と育成1	1前(Q1)	1									兼1
			人間の発達と育成2	1前(Q2)	1									兼1
文化の継承と創造1			1後(Q3)	1									兼1	
文化の継承と創造2			1後(Q4)	1									兼1	
社会と医療			1後(Q3)	1									兼6	
環境と人間			1前(Q1)	1									兼2	
食と生命	1後(Q4)		1									兼1		
小計(7科目)	-	7	0	0	0	0	0	0	0		兼12			
専門基礎	理系基礎	数学Ⅰ	1前	2								兼1		
		物理学実験A	1前		2							兼3		
		化学実験A	1後		2							兼3		
		生物学実験	1前	2			1	4	2	1				
	小計(4科目)	-	4	4	0	1	4	2	1	0		兼7		
教職基礎	日本国憲法	1後			2							兼1		
	スポーツ運動実習	1前			1							兼1		
小計(2科目)	-	0	0	3	0	0	0	0	0		兼2			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	生物学セミナー	1後	2			4	4	2	1			
	基礎生物学Ⅰ	1後	2			1						
	基礎生物学Ⅱ	1後	2			1						
	力学Ⅰ	1前		3								兼2
	地球科学入門Ⅰ	1前		2								兼1
	地球科学入門Ⅱ	1前		2								兼2
	電磁気学Ⅰ	1後		3								兼1
	生物科学	3前	2			2	4	2	1			
	細胞生物学	2後	2				4	1				
	生物化学	2前		2			1					
	分子生物学	2前		2				1				
	分子遺伝学	2前		2		1						
	遺伝子工学	2前		2			1					
	植物生理学	2前		2			1					
	生物物理学	2後		2			1					
	動物生理学	2後		2		1						
	発生生物学	2後		2			1					
	植物科学	2後		2			1					
	特殊講義Ⅰ <small>2-3-4 前又は後</small>	1		1		1						
	特殊講義Ⅱ <small>2-3-4 前又は後</small>	2		2								兼1
	進化生物学	3前		2			1					
	昆虫生理学	3前		2			1					
	時間生物学	3前		2								兼1
	植物分子生理学	3前		2			1					
	熱力学	2後		2								兼1
	有機化学Ⅰ	2前		2								兼1
	無機化学Ⅰ	2後		2								兼1
	生物物理化学	2後		2								兼1
	専門英語1 <small>2-3-4 前又は後</small>	2		2								兼1
	専門英語2 <small>2-3-4 前又は後</small>	2		2								兼1
	生物学演習Ⅰ	2後	2				2					兼1
	生物学演習Ⅱ	3前	2				2	1				
	生物学演習Ⅲ	3後	2			4	4	2	1			兼1
	生物学実験Ⅰ	2後	6			1	2	1	1			
	生物学実験Ⅱ	3前	6			1	2	1				
	生物学実験Ⅲ	3後	4			4	4	2	1			兼1
	物理学基礎実験 <small>2-3-4 前又は後</small>	1		1								兼1
	化学基礎実験 <small>2-3-4 前又は後</small>	1		1								兼4
	地学基礎実験 <small>2-3-4 前又は後</small>	1		1								兼1
	特別実験 <small>2-3 前又は後</small>	1		1		1						
	小計(40科目)	—	32	55	0	4	4	2	1	0		兼18
理 学 部 共 通	物理学概論	2後	2									兼1
	化学概論	1前	2									兼3
	地学概論	2前	2									兼2
	小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0		兼6
デ ー タ 教 育 科 目 サ イ エ ン ス	細胞解析学	2前		2			1					
	データサイエンス技術Ⅰ <small>2前(O1)</small>	1				1	1	1	0			
	データサイエンス技術Ⅱ <small>2前(O2)</small>	1										兼1
	定量生物学	3前		2				1				
	バイオ数理技術 <small>3前(O1)</small>	1										兼4
	生物データサイエンス技術演習	2後	2			1		1	0			
	バイオデータ処理演習 <small>3前(O2)</small>	1				1	1		1			
小計(7科目)	—	4	6	0	2	2	2	1	0		兼4	
課 題 解 決 型 教 育 科 目	学外実習Ⅰa <small>2-3 前又は後</small>	1		1								兼1
	学外実習Ⅰb <small>2-3 前又は後</small>	2		2								兼1
	学外実習Ⅱ <small>2-3-4 前又は後</small>	1		1								兼1
	サイエンス実習Ⅰ <small>1-2-3-4通</small>	1		1								兼1
	サイエンス実習Ⅱ <small>1-2-3-4通</small>	1		1								兼1
	文献講読	4通	4			4	4	2	1			兼1
	特別研究	4通	10			4	4	2	1			兼1
小計(7科目)	—	14	6	0	4	4	2	1	0		兼2	
合計(92科目)	—	76	89	3	4	4	2	1	0		兼69	

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得するとともに、**本学が定める英語の試験(TOEIC又はTOEFL)において所定の基準点を満たさなければならない。**
(履修科目の登録の上限:30単位(学期))

I 共通教育科目

必修科目26単位及び選択必修科目8単位を含め、34単位を修得する。

(必修科目26単位 内訳)

- ・教養コア系列9単位
- ・一般教養系列(人文教養分野)3単位
- ・一般教養系列(社会教養分野)3単位
- ・一般教養系列(学際的教養分野)7単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)4単位

(選択必修科目8単位 内訳)

- ・英語系列から6単位
- ・専門基礎系列(理系基礎分野)の必修科目以外から2単位

II 専門科目

理学部の専門科目から90単位(必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。)以上を修得する。

(必修科目50単位 内訳)

- ・学科専門教育科目32単位
- ・データサイエンス教育科目4単位
- ・課題解決型教育科目14単位

(選択必修科目30単位 内訳)

- ・理学部共通基礎科目(物理学概論、化学概論、地学概論)から4単位
- ・学科専門教育科目及びデータサイエンス教育科目における選択必修科目から26単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために**未開講となった科目**についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ **1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。**
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
(**2つの表が1ページに表示されるようにしてください。**)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和6年度(新)】→【令和5年度(新)】→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和6年度(旧)】→【令和5年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・小島助教の講師昇任に伴い、「基礎セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「データ科学と社会Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教1・兼5」から「助教1・兼6」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「知的財産入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「運動健康科学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「知の広場」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1・准教授4・講師1・助教2」から「教授1・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物学セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「力学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「地球科学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物科学」の専任教員等の配置を「教授2・准教授4・講師1・助教2」から「教授2・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授2・助教2」から「教授1・准教授2・講師1・助教1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「化学概論」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「データサイエンス技術Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授1・講師1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「生物データサイエンス技術演習」の専任教員等の配置を「教授1・助教1」から「教授1・講師1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「文献講読」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。
- ・小島助教の講師昇任に伴い、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師1・助教2」から「教授4・准教授4・講師2・助教1」に変更。

【令和4年度】

- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任、藤本助教、工藤助教の就任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「基礎セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「データ科学と社会Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「データ科学と社会Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教1・兼6」から「助教1・兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「知の広場」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「食と生命」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任及び藤本助教、工藤助教の就任に伴い、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1・准教授4・講師2・助教1」から「教授3・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任、藤本助教、工藤助教の就任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「生物学セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「地球科学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任及び藤本助教、工藤助教の就任に伴い、「生物科学」の専任教員等の配置を「教授2・准教授4・講師2・助教1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「細胞生物学」の開講時期を「2後」から「2前」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任に伴い、「細胞生物学」の専任教員等の配置を「准教授4・講師1」から「教授2・准教授2・講師1」に変更。
- ・三角准教授の教授昇任に伴い、「生物化学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・岩橋准教授の教授昇任に伴い、「生物物理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・三角准教授の教授昇任に伴い、「植物科学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「特殊講義Ⅰ」を「細胞小器官の分子生物学」と「ウイルスとがん」の2テーマ（各1単位）で開講し、専任教員等の配置を「教授1」から各「兼1」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「動物生態学」を追加。
- ・三角准教授の教授昇任に伴い、「生物学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2・兼1」から「教授1・准教授1・兼1」に変更。
- ・岩橋准教授の教授昇任に伴い、「生物学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2・講師1」から「教授1・准教授1・講師1」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「生物学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教1・兼1」に変更。
- ・岩橋准教授の教授昇任及び藤本助教、工藤助教の就任に伴い、「生物学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授2・講師1・助教1」から「教授2・准教授1・講師1・助教3」に変更。
- ・三角准教授の教授昇任に伴い、「生物学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授2・講師1」から「教授2・准教授1・講師1」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任、藤本助教、工藤助教の就任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「生物学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3・兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「化学概論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「地学概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・岩橋准教授の教授昇任に伴い、「細胞解析学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・岩橋准教授の教授昇任に伴い、「データサイエンス技術Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・講師1」から「教授2・講師1」に変更。
- ・「データサイエンス技術Ⅱ」の開講方法を集中講義に変更したことに伴い、配当年次を「2前(Q2)」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「定量生物学」の開講時期を「3前」から「2後」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「生物データサイエンス技術演習」の専任教員等の配置を「教授1・講師1」から「講師1」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任、藤本助教、工藤助教の就任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「文献講読」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3・兼1」に変更。
- ・岩橋准教授、三角准教授の教授昇任、藤本助教、工藤助教の就任及び祐村教授、村上教授の辞任に伴い、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師2・助教1・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3・兼1」に変更。

【令和5年度】

- ・担当教員の見直しに伴い、「知の広場」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「食と生命」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼8」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授3・准教授2・講師2・助教3」から「准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「特殊講義Ⅰ（細胞小器官の分子生物学）」「特殊講義Ⅰ（ウイルスとがん）」を「特殊講義Ⅰ（分類学・分子生態学から学ぶ海洋生物の多様性）」「特殊講義Ⅰ（生命情報科学）」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「特殊講義Ⅱ」を「特殊講義Ⅱ（動物生態学）」のテーマ（2単位）で開講し、専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「生物学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教1・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「生物学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3・兼1」から「教授4・准教授2・講師2・助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「物理学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「化学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「地学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「化学概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「バイオ数理技術」の専任教員等の配置を「兼4」から「助教1・兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「バイオデータ処理演習」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教1」から「助教1」に変更。

【令和6年度】

- ・担当教員の見直しに伴い、「基礎セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「知の広場」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「生物学実験」の専任教員等の配置を「准教授2・講師2・助教3」から「准教授4・助教3」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「生物学セミナー」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「生物科学」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・原講師の准教授昇任に伴い、「細胞生物学」の専任教員等の配置を「教授2・准教授2・講師1」から「教授2・准教授3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「特殊講義Ⅰ（分類学・分子生態学から学ぶ海洋生物の多様性）」「特殊講義Ⅰ（生命情報科学）」を「特殊講義Ⅰ（細胞内の物質輸送とオルガネラ機能）」「特殊講義Ⅰ（生物画像情報学）」に変更。
- ・小島講師の准教授昇任に伴い、「特殊講義Ⅱ（動物生態学）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「生物学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・講師1」から「教授1・准教授2」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「生物学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・小島講師の准教授昇任に伴い、「生物学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2・准教授1・講師1・助教3」から「教授1・准教授2・助教3」に変更。
- ・原講師の准教授昇任に伴い、「生物学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2・准教授1・講師1」から「教授3・准教授2」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「生物学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「データサイエンス技術Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2・講師1」から「准教授1」に変更。
- ・原講師の准教授昇任に伴い、「定量生物学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・小島講師の准教授昇任に伴い、「生物データサイエンス技術演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「文献講読」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・小島講師、原講師の准教授昇任に伴い、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授4・准教授2・講師2・助教3」から「教授4・准教授4・助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「地球科学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・原講師の准教授昇任に伴い、「分子生物学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・小島講師の准教授昇任に伴い、「動物生態学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「地学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「バイオ数理技術」の専任教員等の配置を「助教1・兼4」から「助教1・兼5」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「学外実習Ⅰa」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「学外実習Ⅰb」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「学外実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「サイエンス実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しに伴い、「サイエンス実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	51 科目	2 科目	92 科目	39 科目 [0]	53 科目 [2]	2 科目 [0]	94 科目 [2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{92} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 舎 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校地等の用途変更による区分の変更 (5)			
	校舎敷地	389,380 387,661 388,827 387,577㎡	0 ㎡	0 ㎡	389,380 387,661 388,827 387,577㎡				
	運動場用地	127,053 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	127,053 ㎡				
	小 計	516,433 514,714 515,880 514,630 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	516,433 514,714 515,880 514,630 ㎡				
	そ の 他	456,300 458,019 456,853 458,103 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	456,300 458,019 456,853 458,103 ㎡				
合 計	972,733 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	972,733 ㎡					
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校地等の用途変更による区分の変更 (5)			
		212,224 216,077 216,314 216,256 ㎡ (212,224 216,077 216,314 216,256 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	212,224 216,077 216,314 216,256 ㎡ (212,224 216,077 216,314 216,256 ㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室 114 室	演 習 室 705 696 723 室	実験実習室 860 900 914 923室	情報処理学習施設 5 4 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 1 室 (補助職員 0人)	教室等の用途変更による区分の変更 (5)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 理学部 生物学科		室 数 11 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 を含む 教育研究の充実及び 購入計画の見直し等 による変更(6)	
	大学全体	+	1,634,986 (470,240)	31,973 [10,001]	5,802 [4,327]	3,329	151		0
		+	1,631,783 (461,916)	32,812 [10,153]	5,840 [4,360]	3,320	150		
		+	1,637,487 (463,769)	32,908 [10,217]	5,919 [4,379]	2,652	116		
		+	1,641,831 (464,151)	32,216 [9,955]	5,903 [4,324]	2,587	110		
		1,645,125 [464,914]	37,280[13,297]	4,548 [2,924]	2,378				
		(-)	(1,634,986 (470,240))	(31,973 [10,001])	(5,802 [4,327])	(3,329)	(151)		
		(-)	(1,631,783 (461,916))	(32,812 [10,153])	(5,840 [4,360])	(3,320)	(150)		
		(-)	(1,637,487 (463,769))	(32,908 [10,217])	(5,919 [4,379])	(2,652)	(116)		(0)
		(-)	(1,641,831 (464,151))	(32,216 [9,955])	(5,903 [4,324])	(2,587)	(110)		
(-)	(1,645,125 [464,914])	(37,280[13,297])	(4,548 [2,924])	(2,378)					
計	+	1,634,986 (470,240)	31,973 [10,001]	5,802 [4,327]	3,329	151	0		
+	1,631,783 (461,916)	32,812 [10,153]	5,840 [4,360]	3,320	150				
+	1,637,487 (463,769)	32,908 [10,217]	5,919 [4,379]	2,652	116				
+	1,641,831 (464,151)	32,216 [9,955]	5,903 [4,324]	2,587	110				
1,645,125 [464,914]	37,280[13,297]	4,548 [2,924]	2,378						
(-)	(1,634,986 (470,240))	(31,973 [10,001])	(5,802 [4,327])	(3,329)	(151)				
(-)	(1,631,783 (461,916))	(32,812 [10,153])	(5,840 [4,360])	(3,320)	(150)				
(-)	(1,637,487 (463,769))	(32,908 [10,217])	(5,919 [4,379])	(2,652)	(116)	(0)			
(-)	(1,641,831 (464,151))	(32,216 [9,955])	(5,903 [4,324])	(2,587)	(110)				
(-)	(1,645,125 [464,914])	(37,280[13,297])	(4,548 [2,924])	(2,378)					
(6) 図 書 館		面 積 13,062 12,835 ㎡	閱 覧 座 席 数 1,590 1,683 席		収 納 可 能 冊 数 1,501,056 1,508,528 冊		大学全体 改修等による変更 (4)		
(7) 体 育 館		面 積 6,956 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 陸上競技場、野球場、サッカー場 他				大学全体		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校舎等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学										収容定員充足率の7割以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
人文学部														
人文学科	4	185	-	740	学士(文学)	1.07	1.03	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1				
教育学部														
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士(教育学)	1.06	1.04	-	平成10	山口県山口市吉田1677番地1				
経済学部	4	345	-	1380	-	1.04	1.00	-	-	-				
経済学科、経営学科、観光政策学科(1年次)	4	345	-	345	学士(経済学)	1.00	-	-	-	山口県山口市吉田1677番地1				
経済学科(2~4年次)	4	130	-	390	学士(経済学)	1.07	0.99	-	昭和24	同上				
経営学科(2~4年次)	4	165	-	495	学士(経済学)	1.03	1.01	-	昭和24	同上				
観光政策学科(2~4年次)	4	50	-	150	学士(経済学)	1.11	0.98	-	平成17	同上				
理学部	4	220	-	880	-	1.04	0.99	-	-	-				
数理科学科	4	50	-	200	学士(理学)	1.07	1.00	-	平成7	山口県山口市吉田1677番地1				
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士(理学)	1.07	0.99	-	平成18	同上				
化学科	4	40	-	160	学士(理学)	0.99	-	-	令和3	同上				
生物学科	4	40	-	160	学士(理学)	0.99	-	-	令和3	同上				
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.08	0.99	-	平成18	同上				
医学部	-	229	2年次10	1176	-	1.01	0.99	-	-	-				
医学科	6	109	2年次10	696	学士(医学)	1.02	0.99	令和6	昭和39	山口県宇部市南小串1丁目1番1号	定員変更(19)			
保健学科	4	120	-	480	学士(保健学、保健学)	1.01	0.99	-	平成12	同上				
工学部	4	530	3年次20	2160	-	1.08	1.02	-	-	-				
機械工学科	4	90	3年次5	370	学士(工学)	1.12	1.05	-	平成2	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号				
社会建設工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1.06	1.03	-	平成2	同上				
応用化学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.09	1.00	-	平成19	同上				
電気電子工学科	4	80	3年次5	330	学士(工学)	1.07	1.02	-	平成2	同上				
知能情報工学科	4	80	3年次10	340	学士(工学)	1.01	0.97	-	平成19	同上				
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.13	1.05	-	平成8	同上				
循環環境工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.13	1.07	-	平成19	同上				
農学部	4	100	-	400	-	1.04	1.02	-	-	-				
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.05	1.02	-	平成13	山口県山口市吉田1677番地1				
生物機能科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.04	1.03	-	平成13	同上				
共同獣医学部						1.07	1.05							
獣医学科	6	-	-	150	学士(獣医学)	1.08	1.05	-	平成24	山口県山口市吉田1677番地1	令和6年度から名称変更			
共同獣医学科	6	30	-	30	学士(獣医学)	1.03	-	-	令和6	同上				
国際総合科学部														
国際総合科学科	4	100	-	400	学士(学術)	1.10	1.05	-	平成27	山口県山口市吉田1677番地1				
大学全体	-	1919	2年次10 3年次20	8036	-	1.06	1.01	-	-	-				

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
				兼担	教授	高田 晋次 <令和3年4月> 修士(経済学)	経済と法1					兼担	教授	高田 晋次 <令和6年4月> 修士(経済学)	経済と法1
				兼担	教授	立山 敏敏 <令和3年4月> 修士(法学)	経済と法3								
				兼担	教授	野島 順三 <令和3年4月> 博士(保健学)	社会と医療								
				兼担	教授	野崎 浩二 <令和3年4月> 博士(学術)	物理学実験A					兼担	教授	野崎 浩二 <令和5年4月> 博士(学術)	物理学実験A
				兼担	教授	石 龍潭 <令和3年4月> 博士(法学)	日本国憲法					兼担	教授	石 龍潭 <令和3年4月> 博士(法学)	日本国憲法
				兼担	准教授	山口 聡 <令和3年4月> 博士(学術)	社会学								
				兼担	准教授	田畑 雄紀 <令和3年4月> 博士(経済学)	経済と法2								
				兼担	准教授	生田 奈美可 <令和3年4月> 博士(健康福祉学)	社会と医療								
				兼担	准教授	笠野 裕修 <令和3年4月> 博士(理学)	物理学実験A					兼担	准教授	笠野 裕修 <令和3年4月> 博士(理学)	物理学実験A
				兼担	講師	辻 多朗 <令和3年4月> 博士(農学)	知の広場					兼担	准教授	辻 多朗 <令和3年4月> 博士(農学)	知の広場
				兼担	講師	清永 麻子 <令和3年4月> 修士(看護学)	社会と医療								
				兼担	講師	江藤 遥矢子 <令和3年4月> 修正(保健学)	社会と医療								
				兼担	助教(特命)	KUCHKOROV MIRSHOD <令和3年4月> 修士(比較法学)	知的財産入門					兼担	助教(特命)	KUCHKOROV MIRSHOD <令和3年4月> 修士(比較法学)	知的財産入門
				兼担	助教	ADAMS KIRA LA MARRA <令和3年4月>	英語1b 英語会話IIb					兼担	助教	ADAMS KIRA LA MARRA <令和3年4月>	英語1b 英語会話IIa 英語会話IIb 専門英語2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					齊藤 誠介 <令和4年4月> 博士(理学)			齊藤 誠介 <令和4年4月> 博士(理学)			齊藤 誠介 <令和4年4月> 博士(理学)
					兼担 助教 第一科学術と社会Ⅱ 地球科学入門Ⅰ			兼担 助教 第一科学術と社会Ⅱ 地球科学入門Ⅰ			兼担 講師 第一科学術と社会Ⅱ 地球科学入門Ⅰ
											栗原 俊之 <令和5年10月> 博士(学術)
											第一科学術と社会Ⅱ
					浅野 伸幸 <令和4年4月> 学士(医学)						
					兼担 助教 社会と医療						
					原田 英宣 <令和4年4月> 学士(医学)						
					兼担 助教 社会と医療						
					山藤 裕史 <令和4年4月> 学士(医学)						
					兼担 助教 社会と医療						
					下村 尚子 <令和4年4月> 学士(医学)						
					兼担 助教 社会と医療						
					越 師智 <令和4年4月> 博士(高度コミュニケーション)			越 師智 <令和4年4月> 博士(高度コミュニケーション)			
					兼担 助教 専門英語2			兼担 助教 専門英語2			
								岩谷 北斗 <令和5年4月> 博士(理学)			
								兼担 講師 地学基礎実験			
								社 智大 <令和5年4月> 博士(理学)			
								兼担 講師 地学基礎実験			
					富本 雅文 <令和5年4月> 修士(公共政策・行政学)			富本 雅文 <令和5年4月> 修士(公共政策・行政学)			富本 雅文 <令和5年4月> 修士(公共政策・行政学)
								知の広場			知の広場
					山勢 博彰 <令和5年4月> 修士(学術)			山勢 博彰 <令和5年4月> 修士(学術)			
					兼担 教授 社会と医療						
					牛尾 裕子 <令和5年4月> 博士(看護学)			牛尾 裕子 <令和5年4月> 博士(看護学)			
					兼担 教授 社会と医療						
					山本 雄 <令和5年4月> 博士(医学)			山本 雄 <令和5年4月> 博士(医学)			
					兼担 教授 社会と医療						
					福光 正子 <令和5年4月> 博士(医学)			福光 正子 <令和5年4月> 博士(医学)			
					兼担 助教 社会と医療						
					富永 直臣 <令和5年4月> 博士(医学)			富永 直臣 <令和5年4月> 博士(医学)			
					兼担 助教 社会と医療						
											岡村 晋之 <令和6年4月> 博士(医学)
											兼担 准教授 社会と医療
											小林 茂樹 <令和6年4月> 博士(医学)
											兼担 教授 社会と医療
											坂口 修一 <令和6年4月> 修士(理学)
											兼担 助教 社会と医療

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														中井 彰 <令和6年4月> 医学博士 社会と医療
														中邑 幸伸 <令和6年4月> 博士(医工学) 社会と医療
														藤本 光章 <令和6年4月> 博士(薬学) 社会と医療
										兼任	准教授			右田 裕規 <令和5年4月> 博士(文学) 社会学
										兼任	教授			寺地 伸二 <令和5年4月> 博士(経済学) 経済と法1
										兼任	准教授			岡田 隆子 <令和5年4月> 修士(経済学) 経済と法2
										兼任	准教授			小林 友則 <令和5年4月> 博士(法学) 経済と法3
														水谷 年宏 <令和6年4月> 学士(法学) 経済と法3
										兼任	准教授			小泉 清美子 <令和5年4月> 博士(工学) 環境と人間
														川尻 剛士 <令和6年4月> 修士(教育学) 環境と人間
										兼任	教授			浅井 義之 <令和5年4月> 博士(工学) バイオ数理技術
										兼任	助教			早野 崇英 <令和5年4月> 博士(理学) バイオ数理技術
														高坂 智之 <令和6年4月> 博士(農学) バイオ数理技術
														岡本 真吾 <令和6年4月> 博士(工学) バイオ数理技術
兼任	講師	増山 博行 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	増山 博行 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	増山 博行 <令和3年4月> 理学博士						
兼任	講師	宮川 勇 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	宮川 勇 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	宮川 勇 <令和3年4月> 理学博士						
兼任	講師	村上 清文 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	村上 清文 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	村上 清文 <令和3年4月> 理学博士						
兼任	講師	阿部 憲孝 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	阿部 憲孝 <令和3年4月> 理学博士									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	今岡 照喜 <令和3年4月> 理学博士 地球科学入門Ⅰ 地学概論	今岡 照喜 <令和3年4月> 理学博士 地球科学入門Ⅰ 地学概論			
兼任	講師	瓜生 等 <令和3年4月> 理学博士 数学Ⅰ	瓜生 等 <令和3年4月> 理学博士 数学Ⅰ	瓜生 等 <令和3年4月> 理学博士 数学Ⅰ	瓜生 等 <令和3年4月> 理学博士 数学Ⅰ	瓜生 等 <令和3年4月> 理学博士 数学Ⅰ
兼任	講師	尊田 望 <令和3年4月> Master of Arts(英国) 英語Ⅱa 英語会話Ⅱa	尊田 望 <令和3年4月> Master of Arts(英国) 英語Ⅱa 英語会話Ⅱa	尊田 望 <令和3年4月> Master of Arts(英国) 英語Ⅱa 英語会話Ⅱa	尊田 望 <令和3年4月> Master of Arts(英国) 英語Ⅱa 英語会話Ⅱa	尊田 望 <令和3年4月> Master of Arts(英国) 英語Ⅱa 英語会話Ⅱa 英語Ⅱb 英語会話Ⅱb
兼任	講師	高橋 博美 <令和3年4月> 修士(英米文学) 英語会話Ⅰb		高橋 博美 <令和5年4月> 修士(英米文学) 英語Ⅰb	高橋 博美 <令和5年4月> 修士(英米文学) 英語Ⅰa 英語Ⅰb	高橋 博美 <令和5年4月> 修士(英米文学) 英語Ⅰa 英語Ⅰb
兼任	講師	田中 富美子 <令和3年4月> 学士(体育学) スポーツ運動実習	田中 富美子 <令和3年4月> 学士(体育学) スポーツ運動実習	田中 富美子 <令和3年4月> 学士(体育学) スポーツ運動実習	田中 富美子 <令和3年4月> 学士(体育学) スポーツ運動実習	田中 富美子 <令和3年4月> 学士(体育学) スポーツ運動実習
			井 選 <令和3年4月> 博士(教育学) 知の広場 人間の発達と育成1 人間の発達と育成2			
			細木 由紀子 <令和3年4月> 英語教育学Specialist号 (Ed.S)(米國) 英語会話Ⅰb	細木 由紀子 <令和3年4月> 英語教育学Specialist号 (Ed.S)(米國) 英語会話Ⅰb	細木 由紀子 <令和3年4月> 英語教育学Specialist号 (Ed.S)(米國) 英語会話Ⅰb	細木 由紀子 <令和3年4月> 英語教育学Specialist号 (Ed.S)(米國) 英語Ⅰa 英語Ⅰb
			岸本 祐子 <令和3年4月> 博士(理学) 物理学実験A	岸本 祐子 <令和3年4月> 博士(理学) 物理学実験A	岸本 祐子 <令和3年4月> 博士(理学) 物理学実験A	
						笠野 裕修 <令和6年4月> 博士(理学) 物理学実験A
				吉永 耕二 <令和4年4月> 博士(工学) 化学実験A		
				高野 博喜 <令和4年4月> 博士(理学) 特殊講義Ⅰ(細胞小器官の分子生物学)		
				土方 誠 <令和4年4月> 医学博士 特殊講義Ⅰ(ウイルスとがん)		
				櫻井 建成 <令和4年4月> 博士(工学) データサイエンス技術Ⅱ	櫻井 建成 <令和4年4月> 博士(工学) データサイエンス技術Ⅱ	櫻井 建成 <令和4年4月> 博士(工学) データサイエンス技術Ⅱ
					朝日 幸尚 <令和5年4月> 理学博士 力学Ⅰ	朝日 幸尚 <令和5年4月> 理学博士 力学Ⅰ
					喜瀬 遼輝 <令和5年4月> 博士(学術) 特殊講義Ⅰ(分量子・分子生物学から学ぶ海洋生物の多様性)	
					横井 翔 <令和5年4月> 博士(農学) 特殊講義Ⅰ(生命情報科学)	
						上田 貴志 <令和6年4月> 博士(理学) 特殊講義Ⅰ(細胞内の物質輸送とオルガネラ機能)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
														小山家史 <令和6年4月> 博士(薬学) 特殊講義I(生物画像情報学)
								村上 良子 <令和6年4月> 博士(理学) 化学実験A						小泉 貴子 <令和6年4月> 博士(医学) 化学実験A

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の誕生日**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・令和3年4月小島助教の講師昇任。
- ・令和3年3月兼担教員林准教授辞任。
- ・令和3年4月兼担教員新沼准教授の教授昇任及び担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員川村准教授の教授昇任。
- ・令和3年4月兼担教員野崎講師の准教授昇任。
- ・令和3年4月兼担教員大橋講師の准教授昇任。
- ・令和3年4月兼担教員南雲講師の准教授昇任。
- ・令和3年4月兼担教員白石教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員川俣教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員石黒教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員上田教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員KATERYNA ULHA助教の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員渡邊助教の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼担教員の変更に伴い、松野教授、丹教授、岩部教授、馬田教授、立山教授、野島教授、野崎教授、石教授、山口准教授、田畑准教授、生田准教授、笠野准教授、辻講師、清永講師、江藤講師、KUCHKOROV MIRSHOD助教（特命）、ADAMS KIRA LA MARRA助教、島助教が就任。
- ・令和3年4月兼任教員今岡講師の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼任教員の変更に伴い、林講師、細木講師、岸本講師が就任。
- ・令和4年3月村教授辞任。
- ・令和4年3月村上教授辞任。

【令和4年度】

- ・令和4年4月中山教授の担当科目を変更。
- ・令和4年5月岩橋准教授の教授昇任及び担当科目を変更。
- ・令和4年4月上野准教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月三角准教授の教授昇任。
- ・令和4年4月小島講師の担当科目を変更。
- ・令和4年4月村上教授の後任として工藤助教就任。
- ・令和4年4月祐村教授の後任として藤本助教就任。
- ・令和4年4月兼担教員西井教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員川俣教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員藤原講師の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員大橋准教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員渡邊助教の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員ADAMS KIRA LA MARRA助教の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員島助教の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼担教員の変更に伴い、浦上教授、村藤教授、何教授、大岩教授、白石教授、熊谷教授、宮本教授、五島教授（特命）、陳内准教授、岡田准教授、中島准教授、岸准教授、木股准教授、岩野講師、齊藤助教、浅野助教、原田助教、山縣助教、下村助教、趙助教が就任。
- ・令和4年4月兼任教員の変更に伴い、吉水講師、高野講師、土方講師、櫻井講師が就任。

【令和5年度】

- ・令和5年4月堀教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月岩橋教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月三角教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月上野准教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月小島講師の担当科目を変更。
- ・令和5年4月原田助教の担当科目を変更。
- ・令和5年4月工藤助教の担当科目を変更。
- ・令和5年4月藤本助教の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員白石教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員山崎教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員大和田教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員明石教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員新沼教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員藤原講師の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員塚本助教の講師昇任。
- ・令和5年4月兼担教員島助教の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員村藤教授の担当科目を変更。
- ・令和5年4月兼担教員の変更に伴い、岩谷講師、辻講師、富本教授、山勢教授、牛尾教授、山本教授、稲光助教、富永助教、右田准教授、寺地教授、岡田准教授、小林准教授、小栗准教授、浅井教授、早野助教、安達教授、堤教授、堀川准教授、大津山講師、松野教授、野崎教授が就任。
- ・令和5年4月兼任教員の変更に伴い、朝日講師、喜瀬講師、横井講師、村上講師、高橋講師が就任。

【令和6年度】

- ・令和6年4月小島講師の准教授昇任。
- ・令和6年4月原講師の准教授昇任。
- ・令和6年4月兼担教員齊藤助教の講師昇任。
- ・令和6年4月兼担教員辻講師の准教授昇任。
- ・令和6年4月中山教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月堀教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月岩橋教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月三角教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月上野准教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月武宮准教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員大和田教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員太田教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員堀川准教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員野崎教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員新沼教授の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員ADAMS KIRA LA MARRA助教の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員島助教の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼任教員専田講師の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼任教員高橋講師の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼任教員細木講師の担当科目を変更。
- ・令和6年4月兼担教員の変更に伴い、栗原講師、志村教授、永島教授、川村准教授、LOEHR MARC教授、阿座上教授、鈴木助教、藤井准教授、竹内助教、馬田教授、重松教授、原田講師、岡村准教授、小林教授、坂口助教、中井教授、中邑准教授、藤本准教授、田中講師、湯浅准教授、藤原講師、水谷教授、川尻助教、高坂准教授、間書教授が就任。
- ・令和6年4月兼任教員の変更に伴い、笠野講師、上田講師、小山講師、村上講師、小泉講師が就任。

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **履可で設置された学組等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**履可としてAC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません**。
・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
	8
	4
	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
4	4	1	2	11	0	4	4	0	3	11	0
(4)	(4)	(2)	(1)	(11)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
4	4	0	3	11	0	4	4	1	2	11	0
[0]	[0]	[△1]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記(C))の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{11} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	祐村 恵彦	必修	基礎セミナー	①	R4.3.31付け65歳で定年退職(4)			
			必修	生物学セミナー	①				
			必修	生物学演習Ⅲ	①				
			必修	生物学実験Ⅲ	①				
			必修	文献講読	①				
2	教授	村上 柳太郎	必修	基礎セミナー	①	R4.3.31付け65歳で定年退職(4)			
			必修	生物学セミナー	①				
			必修	生物学演習Ⅲ	①				
			必修	生物学実験Ⅲ	①				
			必修	文献講読	①				
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	6 科目	計	6 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
--

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 後任を補充済みであることから、支障は無い。</p> <p>「学生への周知方法」 在学生には、4月のオリエンテーションの際に周知している。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は
寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、
具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、
以下のとおりに記載してください。
 - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び
「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
 - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
 - 【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を
全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<理学部 生物学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件 共通教育科目から34単位、専門科目から90単位、合計124単位を修得する。</p> <p>② 専門科目の卒業要件 生物学科の専門科目から90単位（必修科目50単位及び選択必修科目30単位を含む。）以上を修得する。</p>	<p>① 学生の英語の実用能力を養成するため、本学が定める英語の試験（TOEIC又はTOEFL）において所定の基準点を満たす必要があることを卒業要件に追加した。</p> <p>② 分野横断型プログラムの履修促進のため、他学科の専門科目も卒業要件科目に含まれるように変更した。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学部教学委員会 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教学委員長、副委員長2名、（全学）教職課程委員会委員教員2名、各分野から教員各1名：計11名 ・年8回程度 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程に関する事項、授業担当及び時間割に関する事項、FD活動に関する事項、学生指導に関する事項、学生の異動に関する事項、奨学生等の選考に関する事項、外国人留学生に関する事項、その他教務及び学生支援に関し必要な事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育改善FD研修会 ・講師派遣型アラカルトFD研修会 ・教員相互の授業参観（ピアレビュー） ・新任教員研修会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育改善FD研修会：教育・学生支援機構教学マネジメント室との合同開催で、理学部及び創成科学研究科（理学系）の教職員対象に年1回開催（令和4年度はオンライン開催とMoodleによる視聴） ・講師派遣型アラカルトFD研修会：教育・学生支援機構教学マネジメント室との合同開催で、理学部及び創成科学研究科（理学系）の教職員対象に開催 ・教員相互の授業参観：分野ごとに実施 ・新任教員研修会：令和6年度は新任教員を対象に、対面又はオンラインで大学が年1回開催 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育改善FD研修会：令和5年度は、教育・学生支援機構教学マネジメント室との合同開催で、「障害等のある学生への合理的配慮」「就職活動・インターンシップ」について教職員を対象に開催。 ・講師派遣型アラカルトFD研修会：教育・学生支援機構と合同で令和6年度も実施予定 ・教員相互の授業参観：令和6年度実施予定 ・新任教員研修会：令和6年度は令和6年4月2日（火）に開催 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育改善FD研修会等での内容を踏まえ、必要に応じて授業改善等を実施予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回（クォーターごと）に実施。修学支援システムにより実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD報告書を年度末に作成している。
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
・教員配置、設備、授業科目等、計画通りに開設できたことにより、概ね十分な達成状況であるとする。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・令和6年9月公表予定
- b 公表方法
・大学ホームページにて公表予定
- ③ 認証評価を受ける計画
・令和11年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による機関別認証評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和6年度）
- a 公表予定の有無 [有 ・ 無]
- ≪ aで「有」の場合 ≫
- b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 公表後3ヶ月以降]
- c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]
- ≪ aで公表「無」の場合 ≫
- d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。